



中間テストまであと一週間!

二学期の中間テストまで一週間となりました。テスト勉強は捗っているでしょうか。朝、登校してから勉強をしている人の姿を見かけます。それに反して廊下で走り回っている人やおしゃべりに花を咲かせている人の姿も見受けられます。少しの時間もテストに向けて有効に使うことができると良いと思います。

また、今週は前期最後の委員会がありました。次の委員会では三年生から二年生へと代が移ります。委員長をはじめとした三年生の委員のみなさん、お疲れ様でした。次に引き継ぐ二年生や一年生のためにしっかりと引き継ぎを行い、また、後輩を支えていってください。また、後期の活動が始まった時、新たに委員会に所属する人は行動に責任を持ち、委員会に所属していない人も委員会の仕事を積極的に手伝いましょう。

◆部活動の様子

吹奏楽部 市内音楽会に向けて、練習をしています。これから文化祭の曲の練習も入ってくるので、自分で時間を見つけて練習を進めていきましょう。

男子テニス部 土曜日は新人戦の団体です。出場できるペアは限られますが、全員で戦えるよう気持ちと目標をひとつにしましょう。

女子テニス部 明日は団体戦です。チーム土中、頑張りましょう。

男子バスケット部 10月1日 1試合目 9時~VS 富勢中 土中で試合します!男子バスケット部の普段授業では見せない姿をぜひ!

女子バスケット部 いよいよ今週の土曜日に新人戦が始まります。対戦相手は柏市1位の高柳中です。まずは、自分たちの力を100%発揮し後悔しない試合になるよう頑張ります。

バドミントン部 ミーティングを行いました。自分たちのチームとしての在り方は今のままでいいのですか。個人のためにチームは存在するのではありません。チームのために個人が存在するのです。「君子は和して同せず、小人は同して和せず」

バレー部 鎌ヶ谷二中との練習試合では、自分たちのできていないところを見つめなおす良い機会になりましたね。新人戦まであと二週間、一つ一つの練習や練習試合を大事にしていきたいと思います。

卓球部 24日に行われた市民秋季大会では、全選手が出場し多くの試合経験を積むことができました。その後の練習風景や練習後の顔つきが変わったようにも思えます。新人戦まで残り1ヶ月。まだまだ成長できます。自分の課題に真っ正面からぶつかっていきましょう。チームとしては「1cmでも動く。とにかく動く。」でがんばろう。

陸上部 新人戦が終了し、これから冬季にむけたトレーニングを行います。基礎体力・基礎筋力の強化に努めていきましょう。

野球部 今週は大会の会場運営になります。自分たちの試合の時にやってもらった分、真剣に取り組ましましょう。また、1年生は麗澤中合同チームで1年生大会になります。頑張りましょう。

◆生徒会選挙運動が始まりました

9/28(木)から選挙運動が始まりました。立候補した2年生4人と1年生3人は、朝の登校時間に呼びかけを行ったり、帰りの会に他学年の教室に行って演説したりしています。土中学校をよりよくしたいと生徒会に立候補した人がいて、また、その立候補者を支えたいと推薦責任者に名乗りを上げた推薦責任者や推薦用紙に名前を書いた人がいて、ここ数日で土中生の絆を感じる事ができてとてもうれしく感じます。立候補したみなさんは、なぜ立候補したのか、土中をどのように良くしていきたいのか、自分はどのよう成長したいのかを是非考えて演説してください。演説を聴くみなさんは立候補者がどんな人なのか、土中のために何をしようと考えているのか、任せられる人なのかを真剣に聴いてください。一生懸命に話す立候補者や推薦責任者を笑ったりそっぽを向いたりせずね。みんなで土中をよりよくしていきましょう!

★まいしゅう1冊(第67回)

「海賊とよばれた男」 著者：百田 尚樹

この本は第10回本屋大賞に選ばれた本です。小さな商店「国岡商店」を題材にして第2次世界大戦後の混乱した日本がいかにして立ち直っていったかが書かれています。小さな商店が大きな商社相手に商売で競争していく姿、世界を相手に石油の輸入、自社のオイルの販売とスケールの大きな話です。実は本では「国岡商店」になっていますが実在する「出光興産」の話です。創業者の出光佐三という人はただ商売でお金持ちになりたいというのではなく自分の会社で働く社員や人間尊重主義を掲げ理想を追求する強い意志を持った人なのです。自分では想像できないことも1冊の本が色々な世界に連れていってくれます。この秋に是非1冊。

五味田正次

編集後記

来週から10月になりますね。秋が深まり、銀杏が落ちてきています。ちなみに、あの臭いの原因は酪酸とヘプタン酸。酪酸はいわゆる『足の悪臭』の原因物質です。学ぶきっかけは、案外そこらへんに落ちているのかもしれないですね。銀杏のように。

